

来週の「売り物」記事はこれ



2011年7月8日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

連載企画「ローマでおしゃべりー神の番人編」

来週から国際面

カトリックの総本山バチカンには「神の番人」がいる。神を侮辱したり、神に対しておこがましいことを言う者がいたら、すかさず反応してそれを叩く。最近では東日本大震災について「神の罰」と発言したイタリア人学者を一刀両断に。来週、朝刊国際面で連載企画「ローマでおしゃべりー神の番人編」を掲載。数々のエピソードをもとに神と科学のあり方、「神の番人」たちにとっての神などについて考える。

東日本大震災暮らしどうなる・被災地の水道水事情

くらしナビA面 13日(木)



震災から4カ月も過ぎるのに、被災地ではいまだに上水道が復旧していない地域があります。宮城県南三陸町を訪ね、自由に水を飲んだり、汗を流すこともできない被災者の厳しい現状を追います。海水を淡水に変える装置を無償で貸し出す支援活動も紹介します。

ご飯作りを楽に

くらしナビB面 12日(火)

「今日の夕食は何にしよう」と悩むなど、主婦にとっては毎日のご飯作りが苦痛になることも多いです。「トメさんちの前向きごはん」を出版したイラストレーター、上大岡トメさんを訪ね、日々のご飯作りが楽になるさまざまなポイントを教えてもらいました。



NPO税制ってどんなもの? くらしナビA面 12日(火)

NPO法人に寄付をすると、その40%相当額が所得税から控除できる新たな寄付税制が7月から始まりました。東日本大震災などを機に、寄付活動が広がり、寄付への関心も高まっている中、寄付者のメリットが大きくなった新制度について分かりやすく紹介します。

運動面企画「インサイド」

被災地から甲子園を目指して—球児たちの「特別な夏」

12日から連載



夏の甲子園を舞台に争う第93回全国高校野球選手権(8月6日開幕)に向けて、代表校を決める地方大会が相次いで開幕しています。東日本大震災で被災した地域でも、熱戦が始まります。グラウンドが使えないため、練習場を求めて移動する選手たちや、県外に転校を余儀なくされた選手たちにとっては、ハンディを乗り越えての挑戦となりました。運動面の連載企画「インサイド」では12日から5回にわたって、岩手、宮城、福島各県から、球児たちや大会運営に努力する人々の実像をレポートします。

「逆境になるほど強さを発揮する」 **脅威の粘り腰！**

盟友が語る「人間・菅直人」

夕刊特集ワイド面 12日（火）

救いを求めるおびたしい数の被災者たちがいるというのに、永田町はゴタゴタ続き。最大の要因は、一度は退陣を表明しながらも、のらりくらりと居座り続けているかに見える菅直人首相のパーソナリティーにあるようです。そんな菅首相を最もよく知ると言われている2人のキーパーソンがいます。長年個人的なブレーンを務めている音楽雑誌編集長の中川右介氏。もう一人は、若かりし頃ともに手を携えて政治家を志しながら、今ではホームレス暮らしの田上等氏です。2人は口を揃えてこう証言します。「逆境になるほど力を発揮する。諦めない男、それが菅直人なんです」。土俵際の魔術師、菅首相＝写真＝の知られざる実像に迫ります。



“知りたいが分かる、がモットーの夕刊「特集ワイド」に、ご期待下さい。

紙面事情などにより掲載日が変更になることがあります。